

平成25年度「こども模型飛行機教室」事業報告書

事業概況

事業9年目となった今年度は、東北から九州まで全国20箇所での開催が予定されていましたが、1箇所で開催者数の関係で中止となり、結果として19箇所での開催となりました。参加者数は講師・指導員、保護者、学校教職員等を含め約1000名であり、うち子供達が約740名でした。また、多くの子供たちに模型飛行機を楽しんでもらおうと当教室以外の場でも模型飛行機教室を独自に開催する主催者からの要請により、合計773機のスカイ・キッズ号を有償頒布しました。

今年度も多くの模型関係団体や企業のご理解とご協力、ご支援等をいただき、円滑に事業を行うことができたことに、感謝致します。

個別の実施状況は以下に記載しますので、ご一読いただき、今後も各位のご支援とご協力を賜りたく存じます。

教室事業実績（「＊」は新規開催）

第1回（高知）

場 所：第10回 四万十川 RC 水上機フェスティバル会場（高知県四万十市）

日 付：平成25年4月28日（日）

スタッフ：（指導員兼事務局）長谷川克、長谷川ひろ子

参加者：77名（午前／午後 各40名定員）

機 材：ゴム動力模型飛行機（ツバメ玩具製作所製・プロペラひこうき）

第2回（東京）

場 所：渋谷区立富谷小学校（東京都渋谷区）

日 付：平成25年5月18日（土）

スタッフ：（講師）和田光信（指導員）秋元和雄、井澤正男、勝山彊（事務局委託）吉岡靖夫

参加者：30名（小学2～6年生）外部者1名、その他地区委員会委員等

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：渋谷区青少年対策上原地区委員会の依頼で7年連続の開催。

第3回（東京）

場 所：目黒区立鷹番小学校（東京都目黒区）

日 付：平成25年7月25日（木）

スタッフ：（講師）渡久地政光（指導員）岡田英二、井澤正男、勝山彊、山科達雄（事務局委託）

参加者：36名（小学校1年～6年生）

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：夢プランたかばん実行委員会からの申込。同小学校では2年ぶりの開催。

第4回（宮崎）

場 所：宮崎県延岡市勤労者体育館（宮崎県延岡市）

日 付：平成25年8月18日（日）

スタッフ：（講師兼事務局委託）島崎 一

（指導員）高田和己、廣瀬福喜雄、小野和治、中島文利

参加者：38名（小学生）、保護者等

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：後藤勇吉顕彰会（延岡RCクラブ）からの申込。2年連続開催。

「後藤勇吉誕生117メモリアル飛行大会」の一部として開催。

* 第5回（岡山）

場 所：岡南飛行場（岡山県岡山市）

日 付：平成25年9月8日（日）

スタッフ：（講師兼事務局委託）長谷川克 主催者ボランティア4名

参加者：44名（小学3～6年生）（午前／午後 各30名定員）

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：岡南飛行場祭り実行委員会からの開催申込。

* 第6回（青森）

場 所：三沢市総合体育館（青森県三沢市）

日 付：平成25年9月8日（日）

スタッフ：（講師兼事務局委託）玉井秀男（指導員）藤田源蔵、古山一生、戸来君夫

参加者：16名（市内小学校3～6年生）

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：（一財）三沢市公園緑地公社からの申込。

第7回（東京）

場 所：東京ビッグサイト西4ホール（東京都江東区）

日 付：平成25年9月16日（祝）

スタッフ：（指導員）中澤正雄、松岡恒夫、岡田英二、辻董、田邊義和、勝山彊、

（司会）渡久地政光（事務局）種村英樹

参加者：63名（来場者の小学生及び保護者）

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：東京ホビーショーでの開催。全日本模型ホビーショーを通算して7年連続の開催。

イベントタイプの教室（機体製作と飛行）として開催。

* 第8回（千葉）

場 所：芝山町総合運動場（千葉県山武郡芝山町）

日 付：平成25年9月21日（土）

スタッフ：（講師）金川茂（指導員）出口東生、渡邊昇二、博物館ボランティア3名

参加者：19名（小学生）保護者等

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：航空科学博物館の協力により、協会創立 100 周年記念事業「航空スポーツ教室」
として開催（成田地区「空の日」関連事業としても開催）。

*** 第 9 回（福島）**

場 所：ふくしまスカイパーク（福島県福島市）

日 付：平成 25 年 9 月 23 日（祝・月）

スタッフ：（講師）渡久地政光（指導員）八巻卓夫、山田祐司、松崎光且、遠藤文雄

参加者：35 名（小学 4～6 年生）

機 材：ゴム動力模型飛行機（ツバメ玩具製作所製・プロペラひこうき）

その他：主催：福島民報社、共催：航空協会・毎日新聞社、協力：ふくしま飛行協会により、
協会創立 100 周年記念事業「航空スポーツ教室」として開催。

*** 第 10 回（福岡）**

場 所：鞍手町立体育館（福岡県鞍手郡鞍手町）

日 付：平成 25 年 10 月 6 日（日）

スタッフ：（講師兼事務局委託）安藤由隆（指導員）福永勝弘、野田正智、大橋隆、田代徳、
杉山良広、北山孝一、石元繁人、田中信光、安藤ひとみ、高木正則

参加者：100 名（小学 3～6 年生）

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：鞍手町教育委員会が開催する「子供フェスタ」のひとつとして開催。

申込者は鞍手町青少年育成町民会議

*** 第 11 回（群馬）**

場 所：桐生市立桜木小学校（群馬県桐生市）

日 付：平成 25 年 10 月 20 日（日）

スタッフ：（講師）田邊義和（指導員）渡久地政光（事務局委託）現地ボランティア数名

参加者：32 名（小学 3～6 年生）

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：桐生からくり人形芝居保存会からの依頼により開催。

*** 第 12 回（高知）**

場 所：高知ラジコンクラブ飛行場（高知県春野町）

日 付：平成 25 年 11 月 4 日（祝・月）

スタッフ：（講師兼事務局）吉岡嗣貴

（指導員）坂本憲昭、笹泰典、竹村正、吉岡久智、吉岡秀高

参加者：35 名（事前公募）他

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：高知ラジコンクラブ創立 50 周年記念大会の中で実施。飛行時にはラジコン参加者
もマンツーマンで飛行調整に協力いただいた。

第13回（大阪）

場 所：岬町立町民体育館（大阪府泉南郡岬町）

日 付：平成25年11月10日（金）

スタッフ：（講師兼事務局委託）長谷川克

参加者：16名（小学1～6年生）他兄弟の幼児、保護者

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：岬町多奈川地区整備促進協議会からの依頼で3年連続開催。

第14回（埼玉）

場 所：ホンダエアポート（埼玉県川島町）

日 付：平成25年11月16日（土）

スタッフ：（講師）田邊義和（指導員）勝山彊、渡久地政光（兼事務局委託）

ホンダフライングクラブスタッフ

参加者：65名（小学校1～6年生）※低学年は保護者同伴

機 材：ゴム動力模型飛行機（ツバメ玩具製作所製・プロペラひこうき）

その他：ホンダフライングクラブからの申込。同クラブの「ジュニアウィングス」*と同時
3年連続開催（*小型機の操縦席に乗り込み、操縦方法の説明を受け、操縦席で記念撮影）。

第15回（宮城）

場 所：気仙沼市立気仙沼小学校（宮城県気仙沼市）

日 付：平成25年11月17日（日）

スタッフ：（講師）鈴木敦雄（指導員）三浦義浩、鎌田宣男、山科達雄（兼事務局）

参加者：20名（小学生）他保護者、気仙沼商工会議所関係者 他

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：気仙沼商工会議所青年部の協力により協会創立100周年記念事業「航空スポーツ教室」として開催（気仙沼商工会議所青年部関連では7年連続開催）。

* 第16回（千葉）

場 所：千葉県立現代産業科学館（千葉縣市川市）

日 付：平成25年11月23日（祝・土）

スタッフ：（講師）山科達雄（指導員）出口東生、平尾寿康（事務局）種村英樹

参加者：29名（公募の小学3～6年生）

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：科学館の特別展に航空協会が協力・後援した縁で教室開催となった。

第17回（神奈川）

場 所：東本郷小学校コミュニティハウス（神奈川県横浜市）

日 付：平成24年9月8日（土）

スタッフ：（講師）中澤正雄（指導員）辻董、熊井恒雄

参加者：開催中止（小学1～6年生）、保護者等

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：昨年同様参加者が集まらず開催中止。2年連続の開催中止となった。

*** 第18回 (千葉)**

場 所：浦安市日の出小学校（千葉県浦安市）

日 付：平成25年12月7日（土）

スタッフ：（講師）金川茂（指導員）出口東生、平尾寿康、勝山彊

参加者：34名（小学4～6年生）

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：日の出小学校お父さんの会からの申込。

協会創立100周年記念事業「航空スポーツ教室」として開催。

第19回 (東京)

場 所：目黒区立鷹番小学校（東京都目黒区）

日 付：平成26年1月11日（土）

スタッフ：（講師）渡久地政光（指導員）岡田英二、井澤正男、勝山彊、山科達雄（事務局委託）

参加者：36名（小学校1年～6年生）

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：夢プランたかばん実行委員会からの申込。同小学校では2年ぶりの開催。

平成25年7月25日に続き年度内2回目の開催。

第20回 (東京)

場 所：国分寺市立教育センター（東京都国分寺市）

日 付：平成26年3月12日（水）

スタッフ：（講師）山科達雄（事務局）種村英樹

参加者：9名（小学6、中学1～3年生）、他教職員5名

機 材：ゴム動力模型飛行機（スカイ・キッズ号）

その他：国分寺市教育委員会からの依頼で、適応指導教室の活動（トライルーム）として7年連続の開催。最少催行人数（20名）に満たなかったが申請者の強い希望に賛同し開催。

以上

平成25年度教室アルバム

第8回
芝山町総合運動場



第9回
ふくしまスカイパーク



第15回
気仙沼市立気仙沼小学校



第18回
浦安市立日の出小学校



第5回
三沢市立総合体育館



第11回
桐生市立桜木小学校



第7回 東京ビッグサイト／東京ホビーショー

スカイ・キッズ号の有償頒布について

昨年度に引き続き「こども模型飛行機教室」以外でも、子供達にスカイ・キッズ号に親しんでもらえる機会を提供するため、スカイ・キッズ号を使用して独自に教室を行いたいという講師や団体には、機材を有償で提供しました。

平成25年度は講師練習用等を含め、以下の合計773機を提供しました。

販売機数	相手先	イベント等開催日	
108	NPO ふくしま飛行協会	2013/05/26	★
84	まつもと工業支援センター	2013/07/13-14	★
84	大阪工業大学	2013/08/24 2013/10/26-27	★
12	モデルショップヨシオカ	2014/01/26	★
60	石川県航空プラザ	2013/12/22	—
168	大道南小はぐくみネット	2014/02/08	★
125	教室での販売他	—	—
※96	吉岡靖夫様 (城南ブロック青少年委員連絡協議会)	2013/11/09	★
※36	勝山彊様 (代々木スカイフレンズ)	2014/02/02	★

★は、以下 実施報告書を掲載のもの。

※は、1名を除き大人対象。(大人対象：131機→子供対象：642機)

「宇宙少年団福島分団きぼう少年少女航空教室」

【主 催】 宇宙少年団福島分団「きぼう」

【協 力】 NPO法人ふくしま飛行協会、福島モーターグライダークラブ

【開催日時】 平成25年 5月26日（日）午前10時30分～午後3時00分

場所：ふくしまスカイパーク

【参加人数】 参加者 18人 保護者 23人 スタッフ 5人
(11.6-4名, 11.5-5名, 11.4-4名, 11.3-5名)

【目 的】

施設見学や体験を通し航空文化にふれることで少年少女が航空科学の知識を養い、知性や感性を育成する航空教室を開催した。

【内 容】

- ・ 施設紹介
- ・ 飛行機の飛ぶ仕組みの説明
- ・ セスナ機とモーターグライダー機の体験搭乗
- ・ 展示場見学
- ・ ゴム動力模型飛行機の制作
- ・ 水ロケット飛ばし

(講師 ふくしま飛行協会パイロット)

【プレゼント】

- ・ スカイパーク・エコバック

[エコバック中身] パンフレット・飛行機解説
ゴム動力飛行機



以上

平成25年7月29日

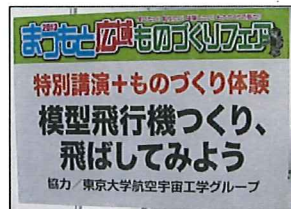
こども模型飛行機教室全国推進委員会 会長 殿

報告者：小松 英忠
まつもと工業支援センター
事業推進マネジャー

SKY KIDS 号による模型飛行機教室の実施報告書

模型飛行機教室を実施いたしましたのでご報告いたします。

1. 実施場所：松本大学キャンパス内
イベント名：まつもと広域ものづくりフェア2013
2. 実施日：平成25年7月13, 14日(両日) 午後0時30～3時
3. 参加人数：子供(30-35名)および親御さん含めて70名(各日)
講師・補助員：6名 関係者：2名
4. 教室概要(スケジュール・講師・教室依頼先など)
 - ①スケジュール：座学講座 (40分)
模型飛行機工作 (60分)
完成した飛行機飛ばし (50分)
 - ②講師：土屋武司氏(東京大学大学院工学系研究科航空宇宙工学専攻准教授)
5. ご意見・ご要望・改善点など
 - ①大盛況でした。来年も企画したいと思います。
 - ②翼の模様デザインについて、シンプルに白一色の上に子供たちが自由に描ける何か工夫が…。航空宇宙関連物語ワッペン、人気キャラクターなどの図画等貼り付ける(すなわち、ものづくり技術+アート感性も磨くというか引き出す)
6. 当日の会場の様子写真添付



以上

模型飛行機教室（2013 年 8 月 24 日）の報告

2014 年 4 月 12 日

大阪工業大学 機械工学科 教授 小池 勝

スカイ・キッズ号を教材としたこども模型飛行機教室を開催しましたので、結果を報告します。

この教室は大阪工業大学が地域の子供向けのイベント「工作実験フェア」の一環として、毎年夏休みの終わりごろ実施しているものです。建築模型を作る、ロボットを作るなど、小学生向けのプログラムが用意され、大学の教員、学生が一丸となって地域の小学生に工作や科学の面白さを伝え、しかもこどもたちの夏休みの自由研究のネタを提供し、よって将来子供たちに工学系の大学に進学してもらうことをねらっています。

こども模型飛行機教室は親子 20 組を定員とし、午前 10 組 10 時～12 時、午後 10 組 13 時～15 時の間で製作、飛行に取り組みました。製作場所は教室、飛行場所は体育館としました。講師は本学の機械工学科 航空工学研究室の小池勝が務めました。プログラム名は「ゴム動力飛行機を飛ばそう」です。参加者は小学生の低学年のこどもと親の組み合わせでしたが、製作飛行とともにこどもだけでは難しく、親が熱心にこどもを指導していました。約 1 時間で説明と製作を終え、後半 1 時間で飛行させました。皆さん嬉しそうに完成した飛行機を持ち帰りました。



以上

こども模型飛行機教室(2013年10月26,27日)の報告

2014年4月12日

大阪工業大学 機械工学科 教授 小池 勝

スカイ・キッズ号を教材としたこども模型飛行機教室を開催しましたので、結果を報告します。

大阪工業大学の学園祭「城北祭」が10月25～27日の3日間開催され、その中で「ものづくり実践教室」のプログラムの一つ、「ゴム動力飛行機を飛ばそう」という教室として開催しました。10月26日(土)と27日(日)の2日間、午前10組、午後10組、合計40組を対象に開催されました。来場者は大部分小学生と親のペアでした。毎回10組を大幅に超える応募がありましたが、先着順で参加人数を10組ずつに絞りました。

大学としては高校生をターゲットとしているのですが、例年ほとんど小学生しか集まらないので、開催方法や内容を議論しましたが名案は浮かばず、とりあえず今年は例年とおり実施することとしました。

午前10組は10時～12時、午後10組は13時～15時の間で製作、飛行に取り組みました。製作場所は小さな実験室。飛行場所として近くの淀川河川敷を想定していたのですが、洪水の後の工事が続いており立ち入り禁止、また体育館は別のイベントでふさがり、大学の中庭も文化祭の模様しもので使えないという状態で、やむなく狭い実験室で少しだけ飛ばして、あとは各自公園などで飛ばしてもらうこととしました。



以上

平成26年2月3日

スカイ・キッズ号を教材にしたイベントを無事終えることができましたのでご報告致します。

1. 実施場所：介良小学校「介良の祭り」（高知市介良乙 2735-1）
2. 実施日：平成26年1月26日 9時半～11時半
3. 参加人数：
1～3年：30人（教材「ヨシダ：ソフトプレーン」）
講師・アシスタント教員各1名、保護者約20組
4～6年：20人（教材「ヒロボー：スカイキッズ号」）
講師・アシスタント教員各1名、保護者約10組

4. 教室概要

今回模型飛行機教室を実施した介良小学校では毎年この時期に保護者や学校職員、近隣の学校OBが多数参加する「介良の祭り」という学校あげてのイベントを行っています。

介良の祭りは、午前の部で模型飛行機教室をはじめ料理教室や凧づくり教室など20を超える講座の中で1年から6年まで全校生徒が希望の講座を受け、午後は保護者が主体となってバザーや餅つきなどを楽しむ学校あげてのイベントです。

毎年、模型飛行機教室は一番人気で今年は高学年（4～6年）20名・低学年（1～3年）30名の2教室に別れての試みとなりました。

私は女の子3人を含む低学年30人の教室を担当しました。

教室で約1時間20分、一番進行の遅い生徒さんにあわせて機体の製作をし、最後にスチレン製の翼に個々にマジックでカラーリングをして運動場に移動して実際にフライトという流れで教室は進行了ました。

低学年／高学年の各教室が違う階に設定されていたので高学年の教室風景は確認できませんでしたが、後で担当講師の方に伺うと基本的には低学年と同じ進んで、スムーズだったそうです。

5. 意見・要望・改善点等

今回、教室後の講師同志の交流で聞いたことですが、この「介良の祭り」も始まって15年を超えており講師の確保など継続が難しい状況になってきているということでした。

模型飛行機教室をはじめ子供が成長していく過程で必ず必要な要素が含まれていることの体験ができる場を用意することが私達の使命と考えています。

航空協会様のお力添えはもとより、教育機関や模型店で介良の祭りのような試みを継続できるようなシステムができればいいと思います。

モデルショップヨシオカ 吉岡秀高



以上

平成26年4月17日

こども模型飛行機教室全国推進委員会 会長 殿

報告者： 梶 賢二

SKY KIDS号 による模型飛行機教室の実施報告書

模型飛行機教室を実施しましたのでご報告いたします。

1. 実施場所： 大阪市立大道南小学校
(イベント名等) 大道南つ子教室
2. 実施日： 平成 26年 2 月 8 日 9:30 ~ 12:00
3. 参加人数：(学年) 1・ 42名 (学年) 2・ 17名 (学年) 3・ 36 名
(学年) 4・ 14名 (学年) 5・ 9名 (学年) 6・ 28 名
(保護者) 0 名 (講師・補助員) 18 名 (関係者) 2 名
4. 教室概要：(スケジュール・講師・教室依頼先等)
土曜授業の一環として、1,2種類の教室から希望の教室を児童達に選んでもらい、学んでもらうイベントの中のひとつの教室として行った。
飛行機教室は5つの部屋に別れ、小学校の先生や地域の人およびPTAの方の指導の元、約1時間かけて作成した。
当日、雨だったため、運動場で予定していた飛行体験はできなかった。
5. ご意見・ご要望・改善点等
前年度も連絡したが、袋の開封を簡単に出来ないだろうか？
急な依頼にもかかわらず、短納期で送付いただいて助かりました。



以上

平成26年2月14日

こども模型飛行機教室全国推進委員会 会長 殿

報告者: 勝山 彊

SKY KIDS号 による模型飛行機競技会の実施報告書

模型飛行機競技会を実施しましたのでご報告いたします。

6. 実施場所: 東京都武蔵野中央公園
(イベント名等) 寒中杯ワンメーク競技会 (主催: 代々木スカイフレンズ)
7. 実施日: 平成26年2月2日 : ~ :
8. 参加人数: (大人) 20 名 (学年) 小学3年・1 名 (関係者) 5 名
4. 概要 : フリーフライト模型のクラブ、代々木スカイフレンズ主催行事で、スカイキッズ号採用は3回目。広い公園なので、動力ゴムは無制限とされている。参加者の殆どはベテランで初体験の少数の人からは質問があったが、製作は問題なし。3回飛ばして上位2回の合計タイムで順位が決められた。キット購入希望者が多く、準備した3ダースは完売した。
5. ご意見・ご要望・改善点等
現在のライトプレーンの競技は「LP 級」の規程が機体全長を 50cm に制限しているだけで重量無制限のため、軽量の機体を造る人が増え、飛び過ぎて困る状態になっている。関西で機体重量を 20g 以上とするローカルルールが実施されている。このルールが公式規定になる可能性も考えられる。もしそうなったら、これに適合するキットの需要があると思う。
(スカイキッズ号は約 20g、サイズは LP 級の全長 50cm より小さい 36cm)



以上

平成 26 年 4 月 28 日

こども模型飛行機教室全国推進委員会

報告者 : 吉岡靖夫

SKY KIDS号 による模型飛行機教室[大人対象]の実施報告書

模型飛行機教室を実施しましたのでご報告いたします。

1. 実施場所：渋谷区立長谷戸小学校

(イベント名等) 城南ブロック青少年委員連絡協議会研修会

2. 実施日：平成 25 年 11 月 9 日 13:00 ～ 16:00

3. 参加人数：大田区、品川区、渋谷区、目黒区の青少年委員 約 60 名

4. 教室概要：青少年委員連絡協議会は各区の青少年委員会委員の情報交換と親睦を目的として設立された。今回、子どもに模型飛行機の製作と飛行の指導をするために、先ずは日頃、子どもと接触する機会の多い青少年委員が、実際に工作と飛行を行い、子どもにその面白さと良く飛ばすには何が大切かを伝えることが出来るようにするために、Sky kids 号をモデルにして教室を開催した。

講師は代々木スカイフレンズの吉岡、秋元、井澤、勝山の 4 名で指導に当たったが、さすが大人で製作体験を有する参加者が助言をされたのでスムーズに進み、校庭での飛行も問題なく、競技会を開いて各人が 2 回のフライトを行い、滞空時間の長いフライトを公式飛行時間と決め、順位を競った。終了後、表彰式を行い感想を聞いたところ、楽しいイベントであったと好評であった。

5. ご意見・ご要望・改善点等

製作はスムーズに行ったが、校庭が狭く思い切り飛ばせないのが問題となった。次回は広い場所で開催することが要望された。

(各区で教室の開催を希望しているようですが、現在のところ具体的な動きはありません。希望があった場合は、出来るだけ要望に添えるようにしたいと思います。そのときは宜しくお願い致します。)



以上

平成25年3月31日現在

こども模型飛行機教室全国推進委員会、部会、事務局名簿（平成25年度）

*新任

推進委員会

会 長：佐藤 信之（一般財団法人日本航空協会 専務理事）
副会長：落合 一夫（日本模型航空連盟 会長）
 内田 悦弘（日本プラモデル工業協同組合 理事長）
委 員：田宮 俊作（静岡模型教材協同組合 会長）
 酒井 隆輝（名古屋模型流通協議会 会長）
 亀村 隆三（関西模型卸会 会長）
 澤井 経之（関西エンジン模型卸会 会長）
 鈴木 明久（日本ラジコン模型工業会 会長）*
監 事：増田 勉（一般財団法人日本ラジコン電波安全協会 理事長
 兼 日本科学模型安全委員会 会長）
 吉岡 嗣貴（日本科学模型安全委員会 安全委員）

運営部会

部 会 長：小柳 幸男（一般財団法人日本航空協会 常務理事）
副部会長：廣瀬 春信（日本模型航空連盟 理事長）
部 会 員：長谷川 克（日本模型航空連盟 理事）

機体選定部会

部 会 長：落合 一夫（日本模型航空連盟 会長）
副部会長：内田 悦弘（日本プラモデル工業協同組合 理事長）
副部会長：吉岡 嗣貴（日本科学模型安全委員会 安全委員）
部 会 員：山科 達雄（日本模型航空連盟 事務局長）

事務局

事 務 局 長：小柳 幸男（一般財団法人日本航空協会 常務理事）
事務局次長：山科 達雄（日本模型航空連盟 事務局長）
局 員：渡久地 政光（日本模型航空連盟 事務局）
局 員：種村 英樹（一般財団法人日本航空協会 航空スポーツ室）

認定講師リスト

氏名	県	担当地域	認定日
1. 落合一夫	東京都	全国	平成17年 4月 1日
2. 長谷川克	大阪府	関西・中国	平成17年 4月 1日
3. 吉岡嗣貴	高知県	四国・中国	平成17年 4月 1日
4. 金川 茂	千葉県	全国	平成17年 6月 1日
5. 平尾寿康	千葉県	全国	平成17年 7月 7日
6. 渡久地政光	東京都	全国	平成17年 7月 7日
7. 山科達雄	東京都	全国	平成17年 7月 7日
8. 塙 隆之	千葉県	関東	平成17年 9月17日
9. 吉川 廣	愛知県	中部	平成17年11月 6日
10. 竹内栄重	愛知県	中部	平成17年11月 6日
11. 松島安則	宮崎県	九州	平成17年11月12日
12. 黒木 泉	宮崎県	九州	平成17年11月12日
13. 橋本喜一郎	福岡県	九州	平成17年11月12日
14. 和田光信	東京都	全国	平成17年11月19日
15. 川村全佑	岩手県	東北	平成18年 2月19日
16. 玉井秀男	岩手県	東北	平成18年 2月19日
17. 大能義寛	石川県	北陸	平成18年 8月19日
18. 島崎 一	宮崎県	九州	平成18年11月18日
19. 高田富造	京都府	関西	平成19年 3月21日
20. 小林 忍	東京都	全国	平成19年 6月 2日
21. 西澤 実	愛知県	中部	平成20年 8月 5日
22. 田邊義和	東京都	関東	平成20年 8月 7日
23. 鷺見健次	大阪府	関西	平成20年10月 5日
24. 鈴木淳雄	宮城県	東北	平成21年10月11日
25. 中澤正雄	神奈川県	関東	平成21年12月19日
26. 岡田英二	神奈川県	関東	平成22年 2月 6日
27. 吉永英明	石川県	北陸	平成22年 8月22日
28. 安藤由隆	福岡県	九州	平成22年 8月28日
29. 岡部行雄	岡山県	四国・中国	平成25年 6月 7日
30. 小笠原政人	岡山県	四国・中国	平成25年 6月 7日
31. 久山 進	岡山県	四国・中国	平成25年 6月 7日
32. 田尻正嘉	岡山県	四国・中国	平成25年 6月 7日
33. 吉岡久智	高知県	四国・中国	平成25年 6月 7日
34. 吉岡秀高	高知県	四国・中国	平成25年 6月 7日

以上34名

*平成25年度は、6名の認定を行った。